様式第１号（第３条関係）

記 入 例

令和〇年〇月〇日

福井市長　あて

　　　　　　　　　　　　　　　　　 住所又は所在地　福井市〇〇〇丁目〇番〇号

　　　　　　　　　　　　　　　　　 （団　体　名）　福井市〇〇組合

　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名又は代表者名　組合長　〇〇　〇〇

　　　　　　　　　　　　　　　　　 （電 話 番 号）　０７７６－〇〇－〇〇〇〇

福井市技能功労者表彰候補者推薦書

　福井市技能功労者表彰要綱に基づく受賞候補者として、関係書類を添えて下記のとおり推薦します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 表  彰  候  補  者 | ふりがな | ふくい　たろう |
| 氏名 | 福井　太郎 |
| 生年月日 | 昭和５１年１月１日生　（満４９歳） |
| 現住所 | 福井市○○○丁目○番○号  個人の携帯電話等、平日の日中に連絡がとれる番号をご記入ください。  　　　　　　　　　℡（○○○－○○○○－○○○○） |
| 福井市在住期間 | 昭和５１年１月１日から  　　　　　　令和７年１１月１日まで（４９年１０か月） |
| 職種 | 〇〇職 |
| 経験年数 | 平成１１年４月１日から  　　　　　　　令和７年１１月１日まで（２６年７か月） |
| 就業している  事業所名及び  所在地 | 〇〇〇株式会社  福井市〇〇〇丁目〇番〇号  　　　　　　　　　　　℡（０７７６－○○－○○○○） |
| 推薦者 | 受賞歴 | ※推薦者が個人の場合記入し、受賞したことが分かるものを添付すること。 |

**【記入のポイント】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 職　　種　　名 | | ふりがな | ふくい　たろう |
| 〇〇職 | | 氏　名 | 福井　　太郎 |
| 推　薦　理　由 | 技能の優秀性・受賞歴・後継者の育成、その他欄の内容などから、候補者が福井市技能功労者にふさわしいと判断した理由を記入すること。他の技能者との比較の観点から、当該候補者を推薦した理由を記入すること。 | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
| 技　能　の　優　秀　性 | 候補者の仕事の速さ・精度・製品の独自性・受賞歴・高度な技術が必要とされる資格の取得実績等について数値等を用いて具体的に記入し、同一職種の他の技能者との差異が分かるようにすること。機械を使って製品を作成する技能の場合は、機械操作の難易度、製品の品質・独自性等を記入すること。  【記入にあたっての留意点】  (1) 客観的な表現とすること。  (2) 共同作業等、製品や建造物等に大人数が関わっている場合、本人の関わりが分かるように記入すること。  (3) 製品・工事現場の紹介だけでなく、本人の技能が分かるように記入すること。 | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
| 後　継　者　の　育　成 | 候補者が後進の指導育成にあたった方法、対象、範囲等について具体的に記入すること。事業所に勤務する候補者の場合、事業所の枠を超えて後継者の育成を行った実績があれば積極的に記入すること。  　（記入内容の例）  　・弟子・後輩の育成実績（人数・その弟子の現在の活躍を具体的に記入すること。）  　・事業所の枠を超えての指導・育成実績  ・技能検定の検定員としての実績　・後継者の育成についての受賞実績  ・地域の子どもの職場体験の受入を行った実績  ・子ども向けに技能を伝えるイベントの開催実績（〇〇フェア、〇〇教室など） | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
| そ　の　他 | 技能の優秀性欄、後継者の育成欄に記入しきれなかった内容について記入すること。  　（記入内容の例）  　・地域・社会への貢献（技能を活かしたボランティア等）  　・候補者が事業主の場合は事業のコンセプト、お客様への想い  　・工事・建築物・製品の紹介  　・今後の展望・目標 | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |
|  | | |

**【記入例】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 職　　種　　名 | | ふりがな | ふくい　たろう |
| 〇〇職 | | 氏　名 | 福井　　太郎 |
| 推　薦　理　由 | 福井氏は、〇〇職の技能者として、優れた技能を持ち、平成○○年の△△大会で参加者３０人の中 | | |
| で優勝した実績を持つ。また、独自の機械を開発し、〇〇という製品を作っているなど、その技能は | | |
| 当組合でも一目置かれている。 | | |
| 後継者の育成においても、所属事業所にとどまらず、同じ現場となった若手に技術の指導をしてお | | |
| り、他の会社の若手からも慕われる存在である。また、自社で後進の技術指導を担当し、現在までに | | |
| ○○名が一級技能士試験に合格した。 | | |
| このように、技能の優秀性・後継者の育成双方から福井氏の功績は顕著であり、福井市技能功労者 | | |
| にふさわしい、優れた技能者であると判断し、組合内での選考を経て、推薦したものである。 | | |
| 技　能　の　優　秀　性 | 他の技能者との差異が分かる事柄（優れていると判断できる理由も含めて箇条書きで表記） | | |
| （例） | | |
| ・平成○○年の△△大会で参加者３０人の中で優勝した。 | | |
| ・他の技能者は３時間かかる〇〇作業を、１時間半で完了することができる。 | | |
| ・独自の機械を開発し、〇〇という製品を作っている。この機械の操作は、○○という点で非常に困 | | |
| 難であり、操作できるのは当組合内では福井氏のみである。 | | |
| ・現場監督として、職人１５人を率いて市立◇◇会館の３階部分を手掛けた。 | | |
| ・〇〇工事について、××という理由で難しい工事であったが、本人のミリ単位の掘削技術と正確な | | |
| 作業により、予定より１週間短い工期で事故なく完成させることができた。 | | |
| 後　継　者　の　育　成 | 取り組み内容や実績（数字・名称等、出来るだけ具体的に箇条書きで表記） | | |
| （例） | | |
| ・所属する事業所にとどまらず、同じ現場となった若手に技術を指導しており、これまで教えた若手 | | |
| の数は〇〇人に上る。他の会社の若手からも慕われる存在である。 | | |
| ・毎年２回開催される当組合主催の○○講習会に平成△△年から□□年まで講師として参加し、 | | |
| ◇◇名の参加者に対して技術指導を行ってきた。 | | |
| ・平成○○年に職業訓練校等で講師をし、△△名の生徒を半年間指導した。 | | |
| ・自社で後進の技術指導を担当し、現在までに○○名が一級技能士試験に合格した。 | | |
| ・地域の中学校の職場体験を毎年受け入れている。 | | |
| そ　の　他 | 上記以外に特筆すべき事柄（箇条書き） | | |
| （例） | | |
| ・上記に記載したほか、〇〇ホール・◇◇会館の工事も手掛けている。 | | |
| ・団体の活動として、児童養護施設の〇〇ボランティアを行っているが、毎年参加している。 | | |
| ・技能の優秀性及び後継者の育成に貢献した者を表彰する、「全国〇〇組合組合長表彰」を受賞して | | |
| いる。 | | |